



# 代沢九条けいじばん

第36号  
2016年6月15日発行  
代沢九条の会

日本には、さまざまな人がいて、さまざまな考え方がある。それでも、根っこに九条を

## 参院選って？

投票日は7月10日

保存版

これで  
あなたも  
選挙通！

国会議員は衆議院は480人。参議院が242人、参議院は6年の任期。3年ごとに半数が交代します。今回121人を選びます。

各都道府県に対応した選挙区から73人、ほかに全国共通で比例代表48人をえらびます。

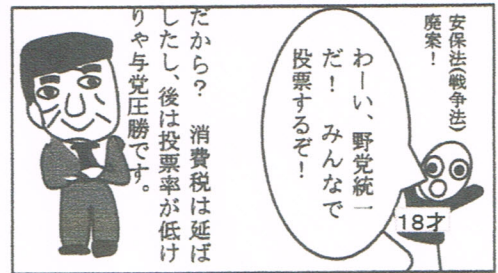
\* 憲法改正の発議には 2/3以上の賛成が必要。衆議院では与党(自民党・公明党)が325で、2/3を超えています。

### 一人区って？

人口の少ない32の県では、選ばれるのは一人だけ。野党の候補が何人もいると、票が分散してしまう。今回は、市民連合の働きかけですべての一人区で野党4党が候補者を一本化したので、アンチ与党(反安倍)の票がまとまる期待が大。

東京区の現議員は全部で10人。自民3、民進2、公明2、共産1、元氣1、生活1。今回から東京区は定数が2人増えたので、6人を選びます。

野党共闘！ 7月10日(日)参院選勝利！



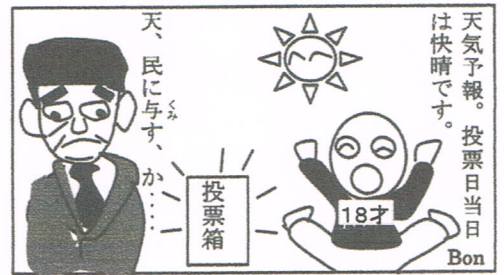
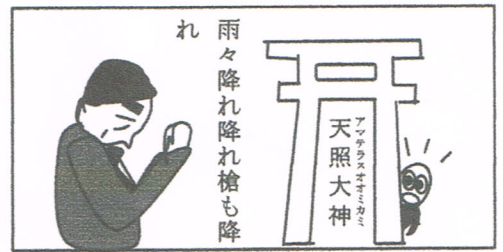
### で、どうする？ 何で選ぶ？

安倍政権は この4年半、いったい、何をしてきたの？

- ・第二次安倍内閣発足 (2012.12)
- ・秘密保護法を成立(2013.12)させ、
- ・集団的自衛権容認の閣議決定(2014.7)
- ・安保関連法(戦争法)を強行採決(2015.9)
- ・原発再稼働、原発維持を表明。そして原発の輸出を推進。
- ・「沖縄だけに基地を押し付けないで！」の沖縄県民の叫びを一切無視して 辺野古基地建設を強行する姿勢。
- ・武器研究、武器生産、武器輸出を推進
- ・報道の自由を規制(「国境なき記者団」による自由度ランク世界72位)そして、ついに **憲法を変える！と明言した。**
- \*「戦争しない、軍隊は持たない」の9条を変えて、戦争のできる国へ。
- \* 緊急事態宣言で内閣が国民を統制することができる体制づくりへ。

いっぽうでは…

- ・大企業の内部留保は増えるばかり、
- ・非正規労働者が増加し、賃金は平均で正規社員の57% (フランス89%、スウェーデン83%、ドイツ79%、…)
- ・国の教育予算は抑えられ、奨学金返済に苦しむ若者たち。バイトにしばられる大学生。
- ・貧困家庭増加、保育園不足、年金減額、などなど。



安税法廃止を要求する全国統一署名が 1200万筆以上集まっています！

### だから……

- 原発、いらない ⇒ 選挙に行こう！
- 戦争させない ⇒ 選挙に行こう！
- 憲法こわすな ⇒ 選挙に行こう！
- 政治を変えよう ⇒ みんなで変えよう！

### 代沢九条の会とは？

憲法9条を守ることが大切だと考えている代沢地域に住む人たちの集まり。『代沢九条けいじばん』を年4回発行し、駅頭や戸別に配布しています。次の例会は、平成28年6月18日(土)7月16日(土) 13:30~16:00 代沢東地区会館2階小会議室。 URL: <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~daizawa9j/> email: daizawa 9j@gmail.com

裏も見てください





**市民連合が野党統一候補作りを推進**

去る4月1日、次回の衆議院東京小選挙区5区、6区において、安法制反対の候補者一本化を実現し、戦争できる国づくりを行う安倍政権にストップをかけることを目標として「衆院5区・6区めぐろ・せたがや市民連合」(めぐせた)が結成されました。4月30日には「めぐせた」と野党各党の間で衆議院野党候補の一本化に向けて協議を開始することで合意をしました。

「めぐせた」は各党予定候補と話し合い、多くの政策で一致し、5月30日には、野党候補一本化・報告会(政策協定を含む)までに前進しています。

この運動の中で、多くの区民や市民グループが「めぐせた」に参加してきています。今回、参院選との同日選挙はなくなりましたが、来るべき次の衆院選での野党候補者の一本化の運動は全国に広がりつつあります。この運動の広がりこそ、自公の改憲の野望を打ち砕く大きな力になると確信しています。9条の会も、この運動の一翼を担っています。(松尾弘)

**最低賃金制度---どこでも誰でも時給1500円---**

日本の最低賃金制度は、都道府県ごとに決定されています。東京が最高で907円、沖縄を含む4県で最低の693円、全国平均は798円となり、最高と最低との差額は214円です。かりに1日8時間働いて20日間で、月額14万円程度で、年収は約175万円、沖縄は133万円です。

人間らしく暮らせる賃金を保障した地域格差解消が急がれます。全国一律最賃制の実現で時給1000円(月額16万円)に、さらに時給1500円(月額24万円)を目指しましょう。(柵木)

**平和資料館は、積極的な平和の発信を**

世田谷区平和資料館、平和宣言都市を標榜する街の施設にしては、展示物や展示のあり方は、ハッキリ言って「おそまつ」です。「戦時中って、こんな生活をしていたんだ」ということは、何となくわかりますが、単なる懐古趣味に終わっていると言わざるを得ません。

5月25日の読売新聞に、川崎市平和館と提携して新たな活動をすることが報道されていました。これを機会に、単に過去をしのぶことを中心とした平和観から、過去の歴史を正しくふりかえり、理想的な未来を描けるような力強い平和観が発信されるような場になってほしいものです。区民の一人として、平和宣言都市にふさわしい平和資料館のあり方を、区に対してはたらきかけたいと思います。(深田伊佐夫)

**属国の象徴 日米地位協定を廃止せよ**

元米海兵隊員の軍属による女性死体遺棄事件があった。「今の地位協定では、日本の独立は『神話』と言えますよ」と翁長知事は、安倍首相に強く見直しを求めた。

日本国憲法より上位にあるのが、日米地位協定だ。戦後70年を超えるというのに、まだ沖縄は米占領下と全く同じだ。許せない。(土屋)

**歴史を繰り返すな**

太平洋戦争末期、大学、高専の学生が戦場に赴き、中学生の私も勤労働員され、軍需工場で旋盤工として働いた。

敗戦後、日本がまだ米軍の占領下にあった1950年~私が大学2年の時、朝鮮戦争が始まった。『平和憲法なんていうけれども、どうせアメリカの押しつけなんだ、マッカーサー司令官の一声でそんなものは忽ち破棄され、やがて我々大学生も戦場に行かされるんだ』と覚悟した。だが、戦争を放棄した日本の若者たちは、この戦争に参加することなく、無事卒業できた。新しい憲法が堅持されたからである。

私は私立や公立の高校、大学の教員を50年あまり勤めて数年前退職したが、近年、政府の言動に戦前の気配を感じ心配している。(吉澤貞)

**選挙に行きましょう!**

昨年8月以来、SEALDsの集会に参加して、学生達に大いに力づけられています。たぶん初めてマイクをもつ学生達は「孤独に思索した結果」を自分の言葉で語ります。

ある学生は「空気は読むものでなく変えるものです」と言いました。そして「〇月〇日私〇〇は安法制に反対します。」とまとめます。これは非常に勇気のいることと思います。このような若者がいる限り日本の未来は明るいと思いました。

そして彼らの主張していた「野党は共闘」が、市民、政党の努力によって実現してきています。今度の参議員選挙ではとても無理と思われていたすべての一人区での統一候補が実現しました。今度の選挙で「アベ政治を許さない」を実現しましょう。(酒井 坦)

**参議院の与野党の勢力図**

選挙後、どうなる?  
(白い部分がどうなる?)

改選前のうちわけ

